

2 後期基本計画における目標年の人口予測

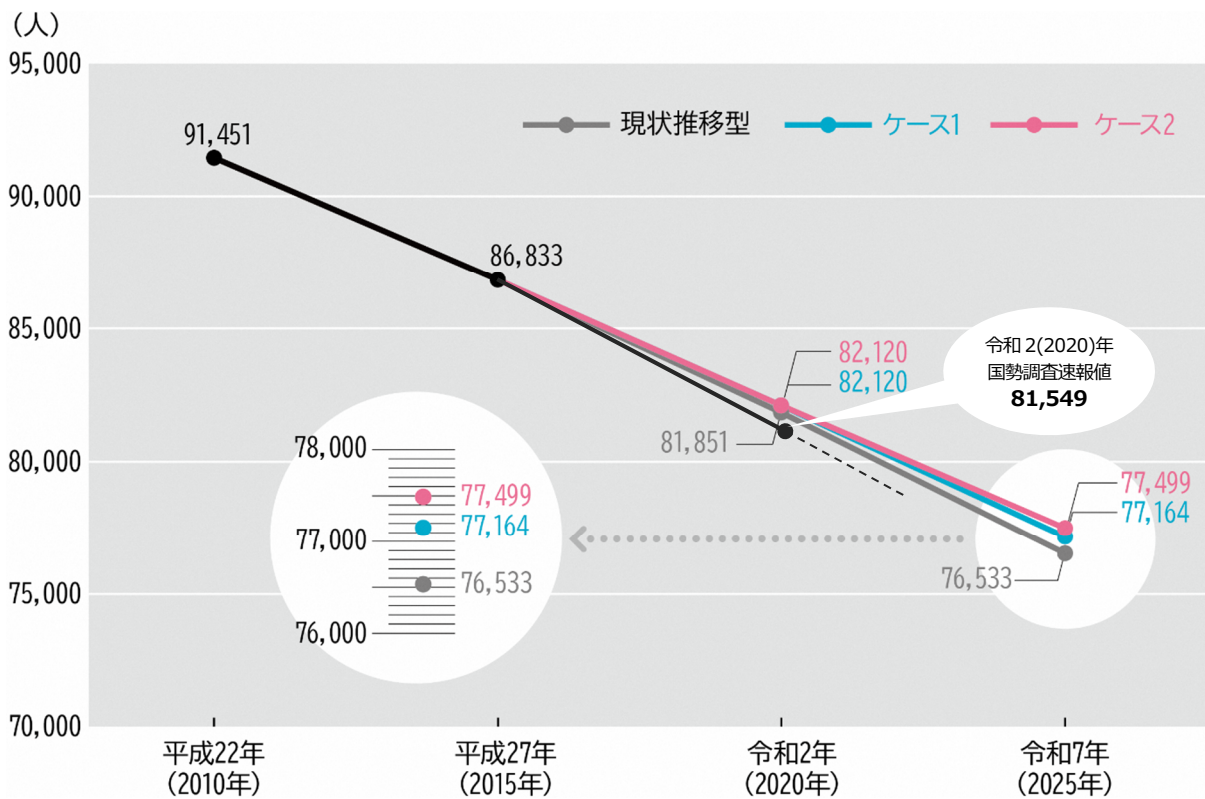
基本構想における人口展望の検証を踏まえ、後期基本計画においては、人口減少抑制への過度な期待はしないことを基本として、目標年度（目標年）の人口予測を示します。

推計方法は、先に示した「柏崎市第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、以下の3パターンとします。

【令和7(2025)年の人口予測】

- ・現状推移型：コーホート要因法（純移動率3回平均） 76,533人
- ・ケース1：現状推移に加え、合計特殊出生率が回復した場合 77,164人
- ・ケース2：現状推移に加え、合計特殊出生率と転入超過率が回復した場合 77,499人

「柏崎市第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略」（令和2(2020)年2月策定）に基づく人口予測



現状推移型、ケース1、ケース2の結果を踏まえると、目標年である令和7(2025)年は、76,500人～77,500人になると予測されます。

この76,500～77,500人という予測値は、令和2(2020)年国勢調査速報値である81,549人より約4,000人～5,000人の減少で、年間平均で約800人～1,000人の減となります。